**別　紙　様　式　一　覧　表**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 様式 | 区　　　　　分 | 備　　　 考 |
| １ | 覚醒剤原料譲渡証 | 覚醒剤取締法施行規則別記第十三号様式 |
| ２ | 覚醒剤原料譲受証 | 覚醒剤取締法施行規則別記第十四号様式 |
| ３ | 帳簿の様式 |  |
| ４ | 覚醒剤原料廃棄届出書 | 覚醒剤取締法施行規則別記第十六号様式 |
| ５ | 交付又は調剤済みの医薬品である覚醒剤原料廃棄届出書 | 覚醒剤取締法施行規則別記第十七号様式 |
| ６ | 交付又は調剤済みの医薬品である覚醒剤原料譲受届出書 | 覚醒剤取締法施行規則別記第十八号様式 |
| ７ | 覚醒剤原料事故届出書 |  |
| ８ | 業務廃止等に伴う覚醒剤原料所有数量報告書 |  |
| ９ | 業務廃止等に伴う覚醒剤原料譲渡報告書 |  |
| 10 | 業務廃止等に伴う覚醒剤原料処分届出書 |  |

別記第十三号様式（第十六条関係）

|  |
| --- |
| 覚醒剤原料譲渡証　　　年　　月　　日　　　譲渡年月日　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　譲　渡　人住　所　　　　　　　　　　氏　名　　　　　　　　　　　　㊞指定の種類及び番号 |
| 譲　受　人 | 住所 |  |
| 氏名 |  |
| 品名 | 容量 | 個数 | 数量 | 備考 |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |

備考

　１　用紙の大きさは、Ａ４とすること。

　２　字は、墨又はインクを用い、楷書ではつきり書くこと。

　３　譲渡人が法人の場合は氏名欄にはその名称及び代表者の氏名を記載すること。

　４　品名欄には、日本薬局方医薬品にあつては、日本薬局方に定められた名称を、その他にあつては一般的名称を記載すること。

５　余白には、斜線を引くこと。

別記第十四号様式（第十六条関係）

|  |
| --- |
| 覚醒剤原料譲受証　　　年　　月　　日　　　譲受年月日　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　譲　受　人住　所　　　　　　　　　　氏　名　　　　　　　　　　　㊞指定の種類及び番号 |
| 譲　渡　人 | 住　所 |
| 氏　名 |
| 使用の目的 |  |
| 品名 | 容量 | 個数 | 数量 | 備考 |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |

備考　用紙及び記載上の注意は、別記第13号様式に準ずること。

**帳　簿　の　様　式**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 品　名 |  | 単　位 |  |
|

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 年　月　日 | 受入数量 | 払出数量 | 在庫数量 | 備　考 |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|

別記第十六号様式（第十九条第一項関係）

覚醒剤原料廃棄届出書

覚醒剤取締法第30条の13の規定により覚醒剤原料の廃棄を届け出ます。

　　　　　　　年　　月　　日

住　所

氏　名　　　　　　　　　　　㊞

　　宮崎県知事 殿

|  |  |
| --- | --- |
| 廃棄しようとする覚醒剤原料の品目及び数量 |  |
| 廃棄しようとする施設の所在地及び名称 |  |
| 廃棄の日時 |  |
| 廃棄の場所 |  |
| 廃棄の事由 |  |
| 参考事項 |  |

備考

　１　用紙の大きさは、Ａ４とすること。

　２　字は、墨又はインクを用い、楷書ではつきり書くこと。

　３　届出者が法人の場合は、氏名欄には、その名称及び代表者の氏名を記載すること。ただし、国の開設する病院又は診療所にあつては、その管理者の氏名を、国の開設する飼育動物診療施設にあつては開設者の指定する職員の氏名を記載すること。

　４　廃棄しようとする覚醒剤原料の品目及び数量欄には、日本薬局方医薬品にあつては日本薬局方に定められた名称及びその数量を、その他にあつては一般的名称及びその数量を記載すること。

交付又は調剤済みの医薬品である覚醒剤原料廃棄届出書

覚醒剤取締法第30条の14第２項の規定により交付又は調剤済みの医薬品である覚醒剤原料を廃棄したことを届け出ます。

　　　　　　　年　　　月　　　日

住　所

氏　名

宮崎県知事 殿

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 廃棄した医薬品である覚醒剤原料 | 品　　名 | 数　　量 |
|  |  |
| 廃棄を行った施設の所在地及び名称 |  |
| 廃棄の日時 |  |
| 廃棄の場所 |  |
| 廃棄の方法 |  |
| 廃棄の事由 |  |
| 参考事項 |  |

備考

１　用紙の大きさは、Ａ４とすること。

２　字は、墨又はインクを用い、楷書ではつきり書くこと。

３　届出者が法人の場合は、氏名欄には、その名称及び代表者の氏名を記載すること。ただし、国の開設する病院又は診療所にあつては、その管理者の氏名を、国の開設する飼育動物診療施設にあつては開設者の指定する職員の氏名を記載すること。

４　廃棄した医薬品である覚醒剤原料の品名及び数量欄には、日本薬局方医薬品にあつては日本薬局方に定められた名称及びその数量を、その他にあつては一般的名称及びその数量を記載すること。

交付又は調剤済みの医薬品である覚醒剤原料譲受届出書

覚醒剤取締法第30条の９第１項第６号の規定により交付又は調剤済みの医薬品である覚醒剤原料を譲り受けたことを同法第30条の14第３項の規定により届け出ます。

　　　　　　年　　　月　　　日

住　所

氏　名

宮崎県知事 殿

|  |  |
| --- | --- |
| 譲り渡した者の氏名 |  |
| 譲り受けた医薬品である覚醒剤原料 | 品　名 | 数　量 |
|  |  |
| 譲り受けた施設の所在地及び名称 |  |
| 譲り受けた日時 |  |
| 譲り受けた場所 |  |
| 譲り受けた事由 |  |
| 廃棄の日時(予定) |  |
| 廃棄の場所(予定) |  |
| 廃棄の方法(予定) |  |
| 参考事項 |  |

備考

１　用紙の大きさは、Ａ４とすること。

２　字は、墨又はインクを用い、楷書ではつきり書くこと。

３　申請者が法人の場合は、氏名欄には、その名称及び代表者の氏名を記載すること。ただし、国の開設する病院又は診療所にあつては、その管理者の氏名を、国の開設する飼育動物診療施設にあつては開設者の指定する職員の氏名を記載すること。

４　譲り受けた医薬品である覚醒剤原料の品名及び数量欄には、日本薬局方医薬品にあつては日本薬局方に定められた名称及びその数量を、その他にあつては一般的名称及びその数量を記載すること。

覚醒剤原料事故届出書

　　覚醒剤取締法第30条の14の規定により、覚醒剤原料の事故を届け出ます。

　　　　　　年　　月　　日

 住　所

 氏　名　　　 　　　　　　 印

　　宮崎県知事 殿

|  |  |
| --- | --- |
| 業　　態 |  |
| 業務所 | 所在地 |  |
| 名　称 |  |
| 事故発生年月日 |  |
| 事故発生場所 |  |
| 品　　名 | 数　量 | 事　故　の　状　況 |
|  |  |  |
|

　備考

　　１　用紙の大きさは、Ａ４とすること。

　　２　字は、墨又はインクを用い、楷書ではつきり書くこと。

　　３　法人の場合は住所の欄には当該業務所の所在地を、氏名欄にはその名称及び代表者の氏名を記載すること。

　　４　業態欄には、病院、診療所、飼育動物診療施設、薬局の別を記載すること。

　　５　事故の状況は具体的かつ詳細に記載すること。なお、必要に応じ別紙を用いること。

業務廃止等に伴う覚醒剤原料所有数量報告書

　業務廃止等に伴う覚醒剤原料の所有数量について、覚醒剤取締法第30条の15第１項の規定により、報告します。

　　　　　　年　　月　　日

 　　　　　住　所

 　　　　　報告義務者続柄

 　　　　　　　　 氏　名　　　　　　　　　　　　　　 印

　宮崎県知事 殿

|  |  |
| --- | --- |
| 業　　態 |  |
| 業務所 | 所在地 |  |
| 名　称 |  |
| 品　　　　名 | 数　　　　量 |
|  |  |
| 報告の事由及びその事由の発生年月日 |  |
|

　備考

　　１　用紙の大きさは、Ａ４とすること。

　　２　字は、墨又はインクを用い、楷書ではつきり書くこと。

　　３　法人の場合は住所の欄には主たる事務所の所在地を、氏名欄にはその名称及び代表者の氏名を記載すること。

 ４　業態欄には、業務廃止等前の業態（病院、診療所、飼育動物診療施設、薬局の別）を記載すること。

　　５　業務所欄には、業務廃止等前のものを記載すること。

業務廃止等に伴う覚醒剤原料譲渡報告書

　業務廃止等に伴う覚醒剤原料の譲渡について、覚醒剤取締法第30条の15第２項の規定により、報告します。

　　　　　　年　　月　　日

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　住　所

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　報告義務者続柄

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏　名 　　　　　　　　　　　　印

　宮崎県知事 殿

|  |  |
| --- | --- |
| 業　　態 |  |
| 業務所 | 所在地 |  |
| 名　称 |  |
| 品　　名 | 数　量 | 譲　受　人住所・氏名 | 法第30条の７による区分及び業種名 | 指定証の番号 |
|  |  |  |  |  |
| 報告の事由及びその事由の発生年月日 |  |
|

　備考

　　１　用紙の大きさは、Ａ４とすること。

　　２　字は、墨又はインクを用い、楷書ではっきり書くこと。

　　３　法人の場合は住所の欄には主たる事務所の所在地を、氏名欄にはその名称及び代表者の氏名を記載すること。

　　４　業態欄には、業務廃止等前の業態（病院、診療所、飼育動物診療施設、薬局の別）を記載すること。

　　５　業務所欄には、業務廃止等前のものを記載すること。

業務廃止等に伴う覚醒剤原料処分届出書

　業務廃止等に伴う覚醒剤原料の処分について、覚醒剤取締法第30条の15第３項の規定により、届け出ます。

　　　　　　年　　月　　日

 住　所

 届出義務者続柄

 氏　名 印

　宮崎県知事 殿

|  |  |
| --- | --- |
| 業　　態 |  |
| 業務所 | 所在地 |  |
| 名　称 |  |
| 品　　　　名 | 数　　　　　量 |
|  |  |
| 届出の事由及びその事由の発生年月日 |  |
|

　備考

　　１　用紙の大きさは、Ａ４とすること。

　　２　字は、墨又はインクを用い、楷書ではつきり書くこと。

　　３　法人の場合は住所の欄には主たる事務所の所在地を、氏名欄にはその名称及び代表者の氏名を記載すること。

　　４　業態欄には、業務廃止等前の業態（病院、診療所、飼育動物診療施設、薬局の別）を記載すること。

　　５　業務所欄には、業務廃止等前のものを記載すること。